

東日本大震災

- 2011年（平成23年）3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震およびこれに伴う福島第一原子力発電所事故による災害である。
- 東日本各地での大きな揺れや、大津波・火災などにより、東北地方を中心に12都道府県で多くの死者・行方不明者が生じた（震災関連死を含む）。
- 市民の記録により、大津波、火災、原発事故等の数々の映像・画像が残され、全世界に大きな衝撃を与えた。

東日本大震災による死者数等

- **死者**：12都道県で1万5,900人（岩手4,675人、宮城9,544人、福島1,614人、茨城24人、千葉21人、東京7人など）
- **行方不明者**：6県で2,523人（岩手1,110人、宮城1,213人、福島196人など）

※ 警察庁資料 2023年2月末時点

- 日本国内で起きた自然災害で死者・行方不明者の合計が1万人を超えたのは第二次世界大戦後初めて
- 明治以降でも関東大震災、明治三陸地震に次ぐ被害規模

死亡者年齢

0 - 9歳	2.95%	(496人)
10 - 19歳	2.65%	(419人)
20 - 29歳	3.26%	(515人)
30 - 39歳	5.37%	(847人)
40 - 49歳	7.07%	(1,116人)
50 - 59歳	11.93%	(1,883人)
60 - 69歳	18.66%	(2,945人)
70 - 79歳	23.81%	(3,759人)
80歳以上	21.42%	(3,381人)
年齢不詳	2.48%	(392人)

60歳以上の者
63.89%

性別 男性：7,360人 (46.62%) 女性：8,363人 (52.98%)
不詳【63人 (0.40%)】

災害時要配慮者

災害時要配慮者とは？

- 災害が発生した際に、特別な配慮や支援等が必要となる者

例) 高齢者、障害児・者（内部障害者、難病患者などを含む）、乳幼児、妊産婦、傷病者 など